

# 南高田公民館



## 建設記念誌

区民の皆様とともにあゆむ公民館  
南高田公民館建設委員会

## 目 次

1, 市長あいさつ	1
2, 会長あいさつ	2
3, 4年度区長あいさつ	3
4, 5年度区長あいさつ	4
5, 玄設計事務所あいさつ	5
6, 鎌倉材木店あいさつ	7
7, 建設概要	8
8, 建設までのあゆみ	10
9, 特別会計収支報告書	14
10, 建設事業協力者一覧	15
11, 歴代区長・公民館長	21
12, 建設委員会名簿	22
13, 編集後記	23

## 南高田公民館の竣工に寄せて



長野市長  
荻原 健司

南高田区の皆様が心待ちにされていた「南高田公民館」が竣工されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

また、施設の完成に当たりましては、格別の御尽力をされた役員並びに関係各位に心より敬意を表します。

近年、家族の多様化や地域社会の変容など家庭・地域を取り巻く環境が変化し、行政や学校だけでは対応できない教育課題が顕在化しています。

このような時代の中で、SDGsが掲げる「誰一人取り残すことなく」学び、支え合う持続可能な社会を創るとともに、「人生100年時代」を見据えた学びの環境づくりを推進するため、長野市教育委員会では「長野市生涯学習推進計画」において「だれもが生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び、互いに高めあうとともに、学びの成果が活力ある地域づくりにつながる生涯学習のまち」を掲げ、生涯学習環境の充実に努めています。

南高田公民館が皆様の「生涯学習の場」、「交流の場」として大いに活用され、更なるコミュニティの向上と絆づくりにつながることを御期待申し上げます。

結びに、南高田区のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。



## 南高田の「絆」に



南高田公民館建設委員会  
会長 青木 誠

令和5年3月、南高田新公民館が無事竣工を迎えました。これもひとえに地域の皆様方や企業・各種団体様をはじめ、多くの関係者のご理解ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

顧みますと古牧児童館跡地の再利用として公民館建設の機運が高まり、平成31年の計画案作成から4年、資材高騰による建設費の上昇や、新型コロナウイルス感染拡大により事業計画の一時中止、延期など様々な障害を経て今日に至りました。

さて、近年社会を取り巻く環境は、少子高齢化、核家族化、都市化による新旧住民の混在、地域の絆の希薄化、デジタル化への急進など大きく変容しようとしております。

このような中、公民館が青少年の健全育成、地域の生涯学習、コミュニティ活動、子育て支援、防災対策など、様々な場面で地域の皆様の活動拠点として大きな役割を果たすことを期待するとともに、南高田地区のますますの発展を祈念いたします。

最後になりますが、公民館の竣工までの歩みを記録にとどめ、次の世代にも繋げていけるよう本冊子に取りまとめました。発行にあたり、ご祝辞、寄稿をいただきました皆様と、編集に携われた方々に厚くお礼を申し上げ挨拶いたします。



## 地域の憩いの場に



令和4年度南高田区長  
青木 健治

区民の皆様、日頃より南高田区行政にご協力をいただき有難うございます。

さてこの度、新公民館がつつがなく完成しここにお披露目することができました。これはひとえに区民の皆様のご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

新公民館は長野市遊園地や伊勢社に隣接しており、遊園地を利用した時や春には桜が満開になった時など年間を通じて新公民館を利用できるものと思います。立地条件に恵まれより親しみやすくなった新公民館が一年を通じて「区民の皆様の憩いの場」となるよう努力してまいります。

最後になりましたが新公民館建設に携わった皆様有難うございました。



## 南高田公民館の完成にあたり



令和5年度 南高田区長  
長田 輝彦

待望の新公民館の完成にあたり、真心のご寄付を賜りました区民の皆さま、事業所の皆さま方に改めて心より御礼申し上げます。また、コロナ禍とウクライナ戦禍による建設費高騰のなか、建設にあたり大変ご苦勞をいただきました建設委員の皆さまをはじめ関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

真新しい木の香り漂う新公民館は、新年度より活発に利用が開始されております。コロナ禍から解放され、四年ぶりに再開された各種行事に参加される区民の皆さまの晴れやかな笑顔を見るにあたって、新公民館が出来て本当に良かったと、つくづく感じる次第です。

最高の木造建築と最新の設備の素晴らしい公民館ですが、今後も更に備品等を充実させて、より快適に、またより多くの皆さまに有意義にご活用いただけますよう整備をはかって参りたいと思います。

結びに、南高田区民の皆さまの益々のご健康とご活躍、南高田区の益々の発展をご祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。



## 公民館設計にあたって



玄設計事務所  
代表 中澤 和男

長野市古牧児童館保育園の跡地に公民館の建設が決まり、計画にあたってはまず、伊勢社・遊園地・緑ヶ丘小学校の三つの動線を意識しました。その中でも、伊勢社は江戸時代から続くとうせんぼ祭りや、夏祭りなどの行事との動線を敷地内の樹木とどう建物へと繋げていくかを考えました。そして、それぞれの繋がりと地域の皆さんの思いを形へとまとめて行きました。

建設委員会の会議では、皆様から色々なご意見を頂き、その中から設計コンセプトでもある『みんなが使える公民館』～みんなのい場所～ という言葉が生まれました。

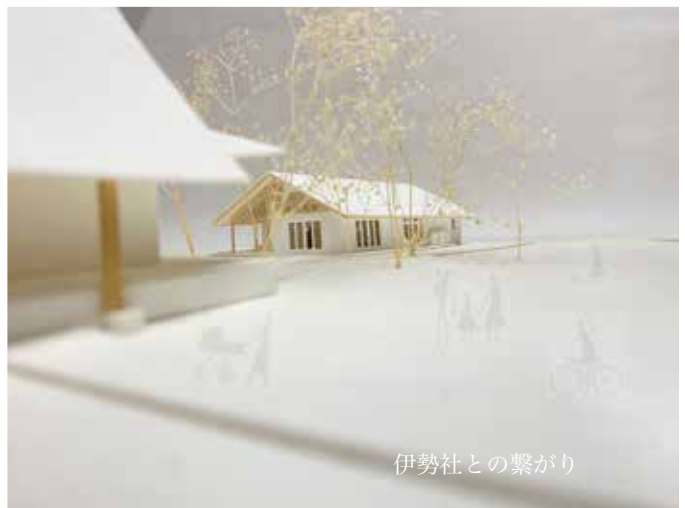
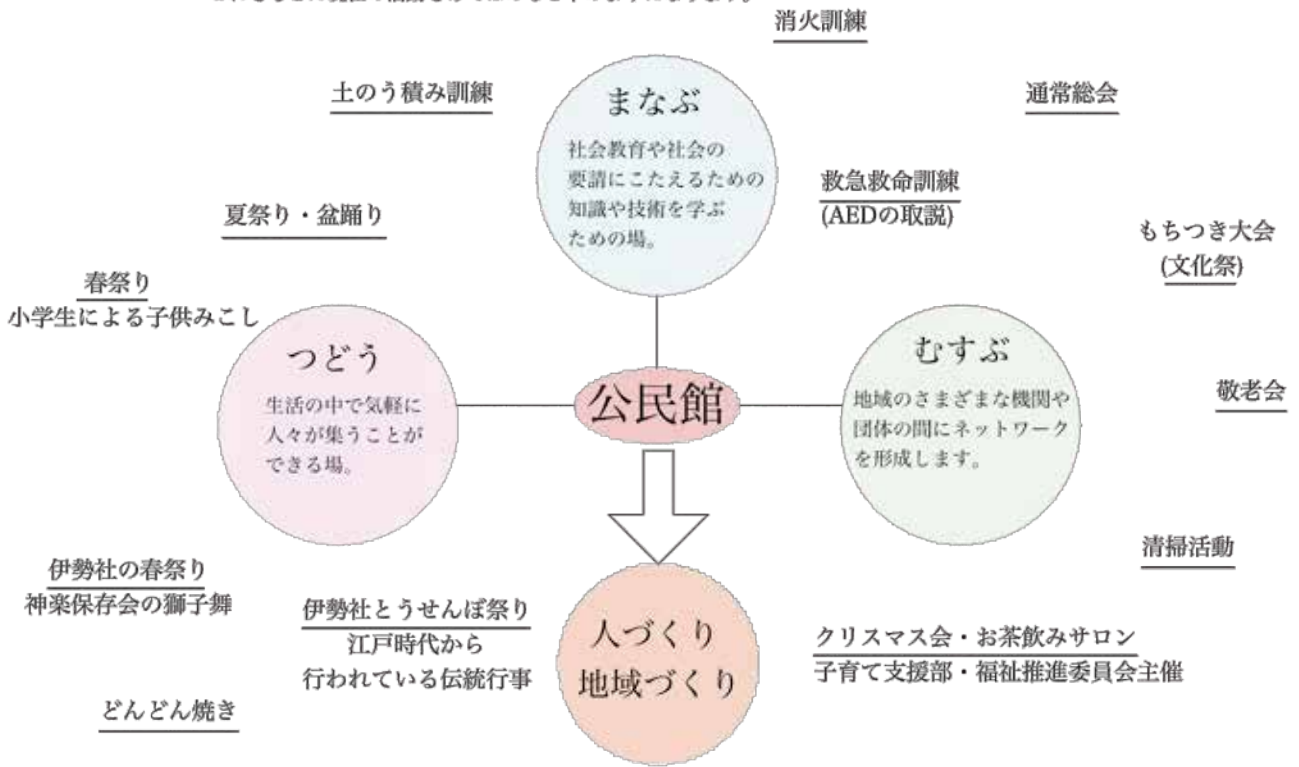
そして、限られた条件の中で、皆んなが満足のいく建物を目指し、今後も地域の中心的な建物となるよう長い年月を経てもそれが古びることなく風情のある建物となる事を目指し設計を行いました。地域の皆様が人づくり地域づくりそして憩いの場として大いに活用される公民館になる事を願っています。

最後になりますが、みなさんと一緒に計画に携わることができこの場をお借りして感謝申し上げます。



コンセプト『みんなが使える公民館』～みんなの い場所～

公民館には、基本的役割があり住民同士が集い・学び・結ぶことにより  
人づくり・地域づくりとなっていきます。  
これをもとに現在の活動をあてはめると下のようになります。





## 南高田公民館建設にあたって



株式会社鎌倉材木店  
代表取締役社長  
鎌倉 利光

この度、ご縁がありまして、南高田公民館を施工させていただきました。

玄設計事務所さんのもと、トラス工法を取り入れた、ほかの公民館にはない、木材で大きな空間を住民の皆様のため提供させていただきました。

弊社は南高田の隣接している地域に事務所・製材所を構えて65年余り、自身の住宅を南高田区に構えて20年余り。地元工務店として先代の社長の頃よりかわいがっていただき、南高田区の歴史とともに育ってまいりました。

一住民として、念願の新公民館建設計画の話が、新型コロナウイルスで建設時期が見通せなくなっていたところ、建設委員の皆様的情熱のなか、新公民館が完成したことに感謝いたします。弊社といたしましても、新公民館が建っている以上、アフターケアをし続ける所存でございます。

結びに、南高田区の皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。



## 建設概要

建設地は昭和48年に長野市からの要望で設立し、平成29年に閉園となった古牧児童館保育園の跡地です。隣接して伊勢社・南高田遊園地、近くに緑ヶ丘小学校があります。田園風景、鎮守の森、建物はその南高田の貴重な風景に溶け込むように木造平屋とし、外壁材には焼杉を使用しました。

**建設地概要** 建築場所：長野市大字高田字村前2272-5、2362-3の一部  
2364-1の一部、2364-4

住 所：長野市大字高田2364-1

敷地面積：593.36㎡

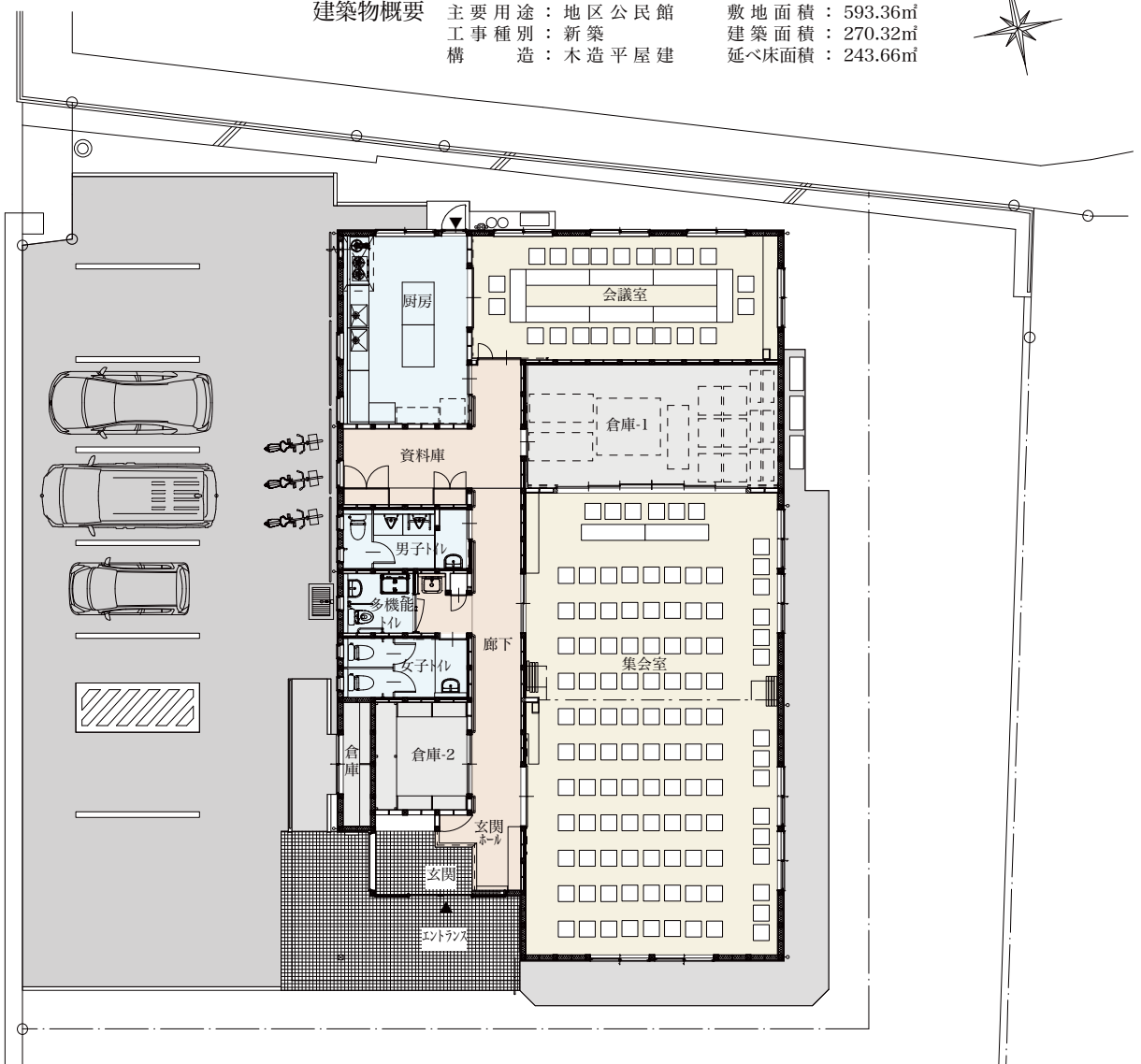
**建築物概要** 主要用途：地区公民館 建築面積：270.32㎡  
工事種別：新 築 延床面積：243.66㎡  
構 造：木造平屋造

**設計監理** 玄設計事務所 代表 中澤和男  
株式会社 鎌倉材木店 代表 鎌倉利光



# 南高田公民館平面図

建築物概要 主要用途：地区公民館 敷地面積：593.36㎡  
 工事種別：新築 建築面積：270.32㎡  
 構造：木造平屋建 延べ床面積：243.66㎡



## 建設までのあゆみ

### ●昭和48年(1973)～平成28年(2016)

昭和48年長野市古牧児童館保育園が長野市社会福祉協議会の運営で地区の子育ての拠点として開園しました。平成19年3月古牧児童館保育園設置条例廃止が決定しました。経過処置期間を平成22年度末として、平成23年4月より民営(無認可)の保育園として南高田区長経験者からなる古牧児童館保育園運営委員会(以下運営委員会)で継続してまいりました。建物の耐震補強工事、無認可保育園等の諸問題を解決し何とか継続出来ないか、長野市・保護者会・運営委員会で協議してきましたが、平成29年3月末をもって44年の歴史に幕を閉じました。

### ●平成29年(2017)

- 3月22日 古牧児童館保育園卒園式・閉園式
- 4月6日 運営委員会
- 9月9日 中村公民館に地縁団体・建設に関する調査に表敬訪問
- 9月20日 運営委員会
- 11月27日 歴代区長参加古牧児童館保育園跡地利用(以下跡地利用) 相談会

### ●平成30年(2018)

- 1月28日 歴代公民館長・各種団体長参加跡地利用相談会
- 2月28日 古牧児童館保育園 解体工事
- 3月6日 跡地利用について長野市と打ち合わせ
- 3月21日 区民参加 跡地利用相談会
- 4月1日 隣組長参加 跡地利用相談会
- 7月25日 二日間に亘り古牧他地区公民館4ヶ所視察



### ●令和元年(2019)

- 7月31日 長野市監理課により土地実測図作成のため古牧児童館保育園跡地(建設地)の立会い
- 8月3日 南高田区臨時総会開催 出席者総数900名(本人出席101名・委任状799名)公民館建設・地縁団体法人化申請が承認される
- 8月8日 第1回公民館建設委員会準備会 古牧児童館跡地利用研究会を中心にこれからの方針を検討
- 8月18日 第2回公民館建設委員会準備会 公民館建設委員会組織と公民館建設委員会会長・幹事長・総務部会・建設部会・財政部会・法人部会の部長の人選について検討
- 8月20日 長野市地域学びの課に「公民館建設等事業補助金交付要望書」提出
- 9月7日 第3回公民館建設委員会準備会 公民館建設委員会組織図により各種団体長に公民館建設委員会各部役割分担について説明
- 9月24日 第4回公民館建設委員会準備会 公民館建設委員会会長に青木誠氏・幹事長に西澤正氏に要請を決定し9月26日両氏に了承をいただく
- 10月12日 東日本台風(台風19号)長野市内で甚大な浸水被害発生
- 10月14日 第1回公民館建設委員会
- 11月1日 公民館建設委員会広報 No.1号発行 以後毎月一回発行
- 11月5日 第1回建設部会 設計委託事務所に玄設計事務所を選定 アンケート調査よりコンセプトを検討
- 11月13日 第1回法人部会 区民カード作成準備
- 11月15日 第1回総務部会 公民館建設委員会規約について検討
- 11月27日 第2回法人部会 区民カード提出のお願い配布準備
- 12月1日 区全世帯に区民カード提出のお願い配布
- 12月2日 第2回建設部会 コンセプト「みんなが使える公民館」～みんなのい場所に決定

## ●令和2年(2020)

- 1月16日 財政部会 公民館建設協力金アンケート調査結果の集計
- 1月22日 第3回建設部会 寄付金アンケート調査を踏まえて建設規模の見直し
- 1月25日 第2回総務部会(第3回法人部会) 建設協力金アンケート調査結果 申込者648世帯 金額1,500万円
- 2月11日 第4回法人部会 事前協議申請書作成準備
- 2月18日 長野市管財課と建設用地賃貸借契約について打ち合わせ
- 2月18日 第4回建設部会 平面図・配置図の検討
- 2月20日 第5回法人部会 地縁団体法人化認可申請事前協議書 長野市地域活動支援課に提出
- 3月10日 財政部会
- 3月12日 長野市建築指導課・農業委員会と事前協議
- 3月21日 第5回建設部会 基本設計平面図・配置図(案) 決定
- 3月25日 第3回総務部会 基本設計平面図・建設費・工程の概要について了承
- 3月31日 第1回幹事会 コロナ禍により工期延長と竣工時期の見直しを決定 建設部会からの基本設計平面図(案) を了承
- 4月2日 地盤調査(ボーリング調査・浸透試験) 実施
- 4月4日 第4回総務部会 区通常総会資料について検討
- 4月15日 財政部会 「長野県信用組合高田支店」に口座開設  
後日「長野信用金庫長池支店」「八十二銀行南長池支店」「ながの農業協同組合古牧支所」に口座開設
- 4月16日 全国にコロナ禍による緊急事態宣言(第1日) 発出
- 5月23日 第5回総務部会
- 5月25日 「令和2年度南高田区通常総会」書面表決にて開催 公民館建設工期延長等建設関係議案は四分の三以上の賛成で可決され地域学び課に補助金交付申請保留について正式に通知し了承された
- 6月20日 第6回総務部会 建設協力金目安金額・支払い回数について検討
- 7月19日 第7回総務部会 新型コロナウイルス感染状況により今年度の「公民館建設事業補助金交付要望書」申請の見送りを決定公民館建設の隣組長説明会日程を決定
- 8月4日 地縁団体法人化認可申請書 地域活動支援課に提出
- 8月17日 南高田区の地縁団体法人化が認可される
- 8月23日 第8回総務部会 隣組長説明会用説明資料の検討
- 9月6日 第9回総務部会 隣組長説明会事前打ち合わせ
- 9月12日 「公民館建設に関する隣組長への説明会」を13日と両日計4回開催69名の隣組長が出席
- 9月13日 第10回総務部会 建設協力金申込書詳細打ち合わせ 長野市認可地縁団体印鑑登録完了
- 9月30日 第11回総務部会 「南高田公民館建設のお願いにつて」全戸配布資料の発送作業
- 10月18日 第12回総務部会 全戸資料配布後の区民からの意見等を参考に今後の対応を検討
- 10月 「建設協力金申込書」の配布開始、提出頂いた申込書をもとに「南高田公民館建設協力金覚書」を発行
- 11月6日 第13回総務部会 建設協力金申込書開封作業
- 11月22日 第14回総務部会 建設協力金申込書集計額を発表 不足額について検討 区内外事業所・篤志家・貸家オーナー向け寄付金要請について
- 12月13日 第15回総務部会 建設協力金覚書発送作業

## ●令和3年(2021)

- 2月18日 第16回総務部会 区内外事業所・篤志家・貸家オーナー向け寄付金要請書の確認とアプローチについて検討
- 3月13日 第17回総務部会 事業所等訪問担当者検討 令和3年度通常総会資料作成
- 7月5日 第18回総務部会 建設協力金未納者について検討 事業所・貸家オーナー・篤志家に寄付金依頼書最終確認 7月より個別に訪問
- 7月19日 第2回幹事会
- 8月19日 「長野市地域公民館建設等事業補助金交付要望書」を長野市家庭・地域学びの課に再度提出
- 9月9日 第19回総務部会 建設部会より財政面を考慮して規模縮小を前提として建設部会を開催する件を了承 財政部会より協力金集計表の詳細発表
- 9月14日 建設部会 Aグループ会議(1) 公民館建設工事実施設計のため詳細打合せコロナ禍でA・Bグループに分けて少人数で開催
- 9月28日 建設部会 Bグループ会議(1)
- 10月8日 第20回総務部会 建設部会検討内容の説明と財政部会より調達見込み額・ブロック別集計表・事業所等集計表・未納者対応について協議
- 10月12日 建設部会 Aグループ会議(2)
- 10月26日 建設部会 Bグループ会議(2)
- 11月9日 建設部会 Aグループ会議(3)
- 11月17日 第21回総務部会 建設部会検討内容説明
- 11月24日 建設部会 Bグループ会議(3)
- 12月7日 建設部会 A・Bグループ合同会議 実施設計に向け詳細最終確認
- 12月7日 第22回総務部会 建設部会より建設規模74坪(案)を提示し了承される 競争入札について検討 請負人選定委員会につて了承

## ●令和4年(2022)

- 1月1日 「令和3年度分各ブロック別建設協力金詳細」広報 No.26号で発表
- 1月20日 第23回総務部会(部長会)
- 2月24日 ロシアによるウクライナ侵攻始まる
- 2月27日 第24回総務部会 建設規模・総事業費最終確認
- 2月27日 南高田区に建設補助金の更なる増額のお願いを提出
- 3月16日 第25回総務部会 総会資料確認 入札関係について検討選定委員会要領・請負人等選定調書作成
- 3月24日 長野市管財課と建設用地借用について打ち合わせ
- 4月1日 「長野市地域公民館等事業補助金予算内示書」受領
- 4月13日 請負人選定委員会 見積入札参加6社を選定
- 4月21日 第26回総務部会 入札参加6社へ見積入札参加依頼と説明会・締め切り日・開札について検討 開発行為許可申請提出
- 4月25日 建設事業6社に見積入札参加説明会を実施
- 5月19日 開発行為許可通知書受領
- 5月20日 見積入札開札
- 5月31日 第27回総務部会・幹事会合同開催 入札結果を報告 (株)鎌倉材木店 入札金額76,780,000円(税込)を承認

- 6月1日 建築確認申請書提出
- 6月7日 建築基準法6条第1項の規定による確認済証受領
- 6月17日 長野市管財課と古牧児童館保育園跡地(建設用地)の賃貸借契約を結ぶ
- 6月21日 長野市地域公民館建設等事業補助金交付決定通知書受領
- 6月27日 第28回総務部会
- 7月4日 (株)鎌倉材木店と工事請負契約書締結
- 7月7日 地鎮祭・起工式開催
- 7月22日 第29回総務部会・幹事会合同開催 建設部会より工程表・工程会議議事録・発注先通知書・仮設計画図を提示建設資材の高騰による事業費不足額について検討
- 8月26日 第30回総務部会 工程会議議事録
- 9月5日 第31回総務部会 資金不足額対策 未納者・各種団体・協議員(令和元年～4年度) 歴代区長・公民館長に再度建設協力金のお願い
- 9月28日 第32回総務部会
- 10月25日 第33回総務部会 子ども向け記念行事の検討
- 11月6日 現場見学会開催 参加者54名
- 11月21日 第34回総務部会 備品・記念誌について検討
- 12月19日 第35回総務部会
- 12月19日 備品購入のため「クラウドファンディング」開始



●令和5年(2023)

- 1月23日 第36回総務部会 建設部会より1月～3月の工程表が示され予定通りの工事進捗状況報告 工事完了後の提出書類の確認
- 2月24日 第37回総務部会 駐車場アスファルト舗装増工事について了承
- 2月28日 建築基準法第7条5項による検査済証受領長野市鶴賀消防署長に消防計画作成届出書提出
- 3月2日 開発行為に関する工事の検査済証受領
- 3月3日 長野市に特定施設新築等工事完了届出書提出
- 3月13日 第38回総務部会 鎌倉材木店から施工図・機器等の取扱説明書玄設計事務所から市に提出書類・工事監理報告書など引き渡し
- 3月17日 長野市地域公民館建設等事業補助金交付確定通知書受領
- 3月19日 公民館完成現場見学会開催
- 3月26日 公民館竣工式開催 その後新旧協議員引き継ぎ式
- 4月25日 第39回総務部会
- 6月1日 公民館建設委員会広報No.43最終号発行
- 9月8日 第40回総務部会 記念誌発行について



## 南高田公民館建設事業収支報告

(令和 5 年 12 月 31 日現在)

南高田公民館建設委員会  
財 政 部

### ●収入の部

項 目	摘 要	金 額
建設資金協力金	個人協力金 (695 件)	38,982,390 円
	事務所・貸家オーナー等協力金 (44 件)	12,983,000 円
	各種団体協力金 (15 件)	2,152,868 円
	クラウドファンディング (25 件)	490,552 円
	その他 (区外 4 件)	84,890 円
建設事業補助金	長 野 市	10,000,000 円
	南 高 田 区	22,500,000 円
雑 収 入	預金利息	688 円
合 計		87,194,388 円

### ●支出の部

項 目	摘 要	金 額
建設工事費	設計監理委託料 (玄設計事務所)	5,920,000 円
	地質調査費用 ((株) 本久)	385,000 円
	建設工事費 ((株) 鎌倉材木店)	77,066,000 円
什器備品費	机・椅子・台車 (白樺事務機 (株))	1,320,000 円
雑 費	地鎮祭費用	38,285 円
	竣工式典費用 (令和 5 年 3 月 26 日)	147,449 円
	完成記念世代間交流費用	54,398 円
	事務費・通信費・証紙代	288,638 円
	振込手数料	11,220 円
未払費用	記念誌発行費他	1,963,398 円
合 計		87,194,388 円



# 南高田公民館建設事業協力者一覧

敬称略・五十音順

## 元村 上

(氏 名)

青木とも江  
青木 朋子  
青木喜美恵  
青木 敬一  
青木 一茂  
青木 久子  
青木 泰子  
阿部 稔  
荒井 勇治  
蟻坂久美男  
池本多慶夫  
伊藤 敏明  
井上 幸一  
井上 大祐  
臼井 雅彦  
大久保 覚  
大久保盛浩  
太田 和重  
岡 正宜  
小川 達也  
長田 真一  
川元 匡仁  
唐澤 章広  
久野 博  
小池 孝之  
小池 則之  
小池 義久  
小林 真太  
小林 智徳  
小林 靖浩  
小林 嘉彦  
小山 雄大  
小山六一郎

(氏 名)

済藤 剛  
坂本 武幸  
佐藤 一樹  
紫竹 敏明  
清水とき子  
鈴木 健吾  
高山 国久  
竹内 彰  
竹内 覚  
田附 明士  
田中 宗義  
塚田 晃裕  
塚田 辰彦  
塚田 富治  
月岡 憲夫  
土屋 宗  
傳田 一夫  
歳森 三春  
戸谷 利貞  
中嶋 朋家  
長原 京美  
南雲 正人  
西澤 悦治  
西澤 清和  
西澤 重雄  
西山 深水  
根岸 郁生  
羽生田宏樹  
春谷 孝  
樋口 尊幸  
増尾五十七  
増田あかね  
丸尾 拓

(氏 名)

水嵯 真也  
溝口 由勝  
峯本 久江  
宮尾 貴章  
宮下 光城  
宮島 重雄  
茂手木すみ子  
矢澤 敬治  
矢澤 康一  
矢澤 成子  
矢澤 俊孝  
矢澤 英夫  
矢澤 泰則  
矢澤スミ子  
矢澤 良徳  
山上 麻紀  
山崎 貴之  
山崎三恵子  
嘉田 寛幸  
鷺森 大輔  
綿貫 貞子  
綿貫 昌夫

## 元村 中

(氏 名)

青木 哲夫  
青木 昭仁  
青木 悦次  
青木 健治  
青木 誠  
青木 勇樹  
蟻坂 勝義  
蟻坂賢二郎  
蟻坂 千年  
蟻坂 幸史  
石田 任之  
伊藤 久子  
今井 紀和  
今溝 隆  
江守 陽子  
長田 周一  
長田 紀明  
小田切潤一  
海上 汎平  
笠井 久子  
笠原 盈  
川上 修  
川村 一子  
小林 達明  
小山 智実  
権田 司  
権田三千代  
齋藤 直樹  
塩入 敏博  
塩入 義雄  
城之内幸広  
須藤 真矢  
竹内 憲政

(氏 名)

竹内 文義  
塚田 利雄  
月岡 雅  
辻村 友子  
常田 亭  
徳永 和孝  
轟 世紀  
轟 宥三  
鳥羽 寿  
戸谷 義郎  
西澤 厚隆  
西澤 敦元  
西澤 要  
西澤 清久  
西澤堅太郎  
西澤 隆夫  
西澤 忠三  
西澤 富雄  
西澤 英彦  
西澤 亘  
長谷川圭輔  
馬場 誠司  
林 茂  
原山三千雄  
牧 善郎  
松本 敏男  
丸山 鹿夫  
丸山 信五  
三ツ井修一  
宮澤 ちと  
村田 新司  
村田 秀樹  
森嶋 誠

(氏 名)

矢澤 隆輝  
矢澤 光雄  
柳澤 昭雄  
吉川 仁  
渡邊 茂子

## 元村 下

(氏 名)  
 青木 隆衛  
 青木 邦夫  
 青木 雅雄  
 青木 益雄  
 青木 美久  
 安藤 初夫  
 今井 誠  
 上原 潔  
 宇賀 誠  
 大井 浩美  
 大塚 勝美  
 大峽 英樹  
 岡田 純佳  
 荻原 将之  
 長田 勇  
 小田切正彦  
 角谷 征治  
 笠井 達代  
 岸田 淳  
 木村 千都  
 小池 英一  
 小池 勝文  
 小池 久子  
 小池 泰教  
 小林 一久  
 小林 忠俊  
 小林 俊雄  
 小林 直子  
 小林 英雄  
 小林 正隆  
 小林 益夫  
 近藤 安廣  
 齋藤 勝文

(氏 名)  
 坂口 雅彦  
 塩入 茂  
 塩入 利男  
 杉浦 誠  
 滝澤 栄  
 滝澤 澄子  
 滝沢 亨  
 瀧澤 富雄  
 滝澤 秀和  
 滝澤美枝子  
 武内 悦子  
 武内 兵衛  
 田村 京子  
 塚田 国明  
 塚田 萬作  
 根本 健志  
 鶴田 良三  
 傳田己一郎  
 遠山 衛  
 鶴沢 靖男  
 殿塚 光  
 永井 克昌  
 中澤 正史  
 中村 光好  
 中山 豊  
 西沢 和子  
 西澤 絹子  
 西澤 伸一  
 西澤 澄雄  
 西澤 武男  
 西澤 司  
 西澤 徳雄  
 西澤 秀一

(氏 名)  
 西澤 正和  
 西澤 洋一  
 西澤 洋子  
 羽入田秀和  
 原 斐雄  
 原田 徳男  
 原 久司  
 樋口 勝廣  
 樋口 睦男  
 樋口 正善  
 藤沢 則子  
 堀内 一雄  
 松岡 利雄  
 松下 司  
 松橋 春海  
 宮川 清  
 宮澤 明  
 宮澤 宏彰  
 宮澤 芳樹  
 山田 剛士  
 山田 実枝  
 山口 浩之  
 山口 正美  
 山岸 慶行  
 山崎 慶昭  
 吉川 武  
 吉田 育弘  
 和田 栄  
 渡辺 吉昭

## 高田南 A

(氏 名)  
 阿藤 眞七  
 阿藤 睦夫  
 新井 教之  
 池田 元夫  
 石坂 龍  
 大日方俊彦  
 大日方廣吉  
 笠原 堅  
 風間 ミツ  
 菅野 祐之  
 黒坂 宣夫  
 越石 義治  
 小林 恒忠  
 小林 好治  
 坂口 肇  
 鈴木 茂  
 高木 トシエ  
 高野 邦弘  
 帯刀 克江  
 土倉 勝彦  
 伝田 正子  
 時田 孝久  
 徳永 徳明  
 中沢 忠男  
 西木 勝彦  
 西澤 功  
 萩原 正夫  
 早川 彰  
 原山 武久  
 平出 邦夫  
 藤田 義信  
 堀内 幸久  
 町田袈裟雄

(氏 名)  
 峯村 勝子  
 宮崎 真史  
 宮原 晴良  
 横田 竹文  
 和田 建一  
 渡辺 勇二  
 和田 ツネオ

## 高田南 B

(氏 名)  
井澤 清  
石坂 晴幸  
井出 岬代  
太田 芳夫  
大橋 政継  
岡本やす子  
金箱 剛司  
北村 繁  
小林 孝  
小林 紀王  
小林 豊  
小林 陽一  
斎藤 富仁  
関 理衣  
高木 直人  
高木 真  
高野美佐子  
竹内トモ子  
田中 澄雄  
傳田 幸治  
傳田 真克  
戸谷 誠  
中島 幸雄  
羽生田忠良  
半田 昭人  
藤井 五郎  
藤森 文夫  
松田 幸也  
松野 啓  
三石 文人  
宮原 淳  
宮原 正博  
望月 清正

## 柏木 A

(氏 名)  
赤井 正人  
赤坂優美子  
稲葉 久史  
内山 雅昭  
大久保一馬  
大久保直哉  
長田 正勝  
小野塚照雄  
加藤 条治  
河島 徹  
木内 正之  
菊池 佳紀  
北澤 美行  
北森 文章  
倉島 俊六  
幸山 博  
五明 輝夫  
小山 丈夫  
近藤 進  
酒井 哲朗  
清水 徹夫  
清水 久  
鈴木 トク  
鈴木 紀元  
高橋 孝輔  
高羽 直輝  
滝沢 孝子  
田中 健司  
土屋 正幸  
傳田 剛  
戸井田恵一  
徳武 一秀  
中澤 玲子

## 柏木 B

(氏 名)  
蟻坂 照  
安藤 琢也  
飯島 浩之  
池田 拓勇  
石澤 徹  
石田 利信  
市川 将  
市川 優  
市村 健  
井原 英明  
内山 巧  
岡田 貴法  
竹本 健一  
金木 和久  
柄澤 貞久  
木内 光夫  
國本 貴之  
久保田文明  
小出 政人  
小竹 正樹  
小林 一義  
小林 宏正  
小林 吉登  
小宮山英彦  
佐藤 克己  
滝澤俊太郎  
滝澤 達也  
塚田 恵司  
土屋 幸三  
中澤 徹  
中澤 智一  
中村 当孝  
新津 英人

(氏 名)  
西山 和男  
西脇 浩之  
舟木 重豪  
堀内 智明  
堀内 光男  
堀内 喜英  
堀内 涉  
丸山 紘平  
三浦 正人  
宮本 浩信  
村上 光昭  
柳沢 実  
山口 智彦

花園一丁目

(氏 名)	(氏 名)
青木 輝雄	竹内 毅
芦澤 敬三	竹前 國男
新井 公夫	田中 明子
飯森 邦彦	棚橋陽之進
幾嶋 透	谷 憲昭
伊藤 利博	土橋 康秀
内山 幸	土屋 吉尊
生方 秀喜	徳武 潔
太田貴美子	中澤 仁夫
小野 絹子	中澤 正明
荻原 一	長徳 信子
片山 定夫	中村 寿樹
神谷 清人	西沢 真治
川村 悦子	西澤 清一
北澤 英枝	橋本 洋一
北原 由也	長谷川 紀
久保田紀一	藤沢 慎也
久保田陸男	堀内 利彦
桑原美津子	本藤 直哉
小池 盛文	松沢 研一
小林 彰一	西村 好雄
小林 正幸	宮下 文一
小山 昭年	宮下 喜長
坂口 昌明	望月 雄造
佐藤 武史	矢口 弘夫
七里 和枝	吉田 信子
城田 幸子	和田都美恵
関川 昭安	
関 邦則	
高橋 正次	
滝沢 章二	
滝澤 昌子	
竹内 美通	

花園二丁目 A

(氏 名)	(氏 名)
浅妻 哲子	平林 博文
新井智香子	北條 房雄
市川 嘉孝	本田 勝夫
伊藤まさ井	三ツ橋伸一
岩倉 諒	山崎 仁
植木 裕	横川 秀彦
岡 保夫	横田 博男
神田 英昭	綿貫 弘
上林 弘史	
工藤志津子	
工藤 雅史	
久保田富夫	
小池 禮子	
小林 貞子	
清水 季子	
清水 邦明	
清水 隆利	
清水マサ江	
杉田 浩	
高野 捷紀	
竹内 俊雄	
竹田 一明	
種子田浩志	
堤 満弘	
中村あや子	
西 英明	
野池 晴夫	
野口 芳久	
早野 正秀	
HARA ADAM VICTOR	
原 順一	
原山今朝鞆	
半田 敏明	

花園二丁目 B

(氏 名)	(氏 名)
青木 智幸	山本 好則
青木 眞澄	養田 浩
一木 規之	横山 高幸
伊藤 満彦	
牛越 佳典	
大澤 洋子	
笠原 康男	
片井 千秋	
片山 英男	
北村 博	
小林 庸悟	
小林 逸郎	
小林 義孝	
古山 孝行	
齐藤 博	
芝田 直輝	
須藤 久男	
高野 邦和	
滝澤 澄子	
田中千恵子	
田中 智浩	
玉井 孝	
土屋 智則	
轟 博司	
中村 哲雄	
原山 賢次	
福澤 和善	
藤原 良夫	
水橋由香子	
三井 慎二	
宮澤 章	
宮野 悟	
山本由美子	

## 南高田一丁目

(氏名)

石井 聖文  
石田 明彦  
今井 俊彦  
今井 英行  
今井 睦子  
内河 好博  
大久保康孝  
大須賀慎司  
太田 裕之  
荻上 健司  
長田 正一  
小田切雅朗  
片桐 茂弥  
加藤 哲也  
鎌倉 利光  
神林 一夫  
岸田 忠士  
北澤 英行  
草川 順子  
倉島 静江  
黒岩 章一  
桑原美恵子  
小池 正一  
小池 真哉  
小池 幸夫  
小林 健二  
小林 直子  
近藤 俊也  
佐藤 寅治  
塩入 政仁  
清水 武喜  
清水 浩  
清水まり子

## 南高田二丁目

(氏名)

関 英子  
高野 敏一  
高橋 博己  
滝澤 公夫  
竹村 正宏  
田代 晴男  
多田 艶子  
立野 哲雄  
塚田 辰巳  
塚田 房子  
轟 貴明  
長井 裕之  
中牧 浩幸  
西澤 章夫  
西澤 睦夫  
西脇 広明  
萩原 昭仁  
萩野 崇広  
藤田源之丞  
松本 菊男  
三田 輝雄  
宮崎 敬  
宮田 七郎  
宮原 龍也  
武藤 良一  
室賀 晶記  
矢崎 真司  
矢澤美千代  
柳澤 義春  
山本 隆義  
横山 雅史  
渡部 富一  
相澤 武彦  
会田美弥子  
赤岡 康生  
足立 輝治  
荒井 亮治  
石橋 吉夫  
伊藤 和幸  
岩井 和典  
遠藤 聡  
大前 憲治  
岡田直次郎  
岡村 和勇  
長田 輝彦  
加古 芳久  
梶 政志  
神戸 賢司  
北村富美子  
倉石 和扶  
小池 武司  
小境 正雄  
小林 勝則  
小林 英美  
五味 廣  
齊藤 素子  
塩入 洋介  
清水 公男  
清水 恵一  
清水 隆広  
菅 勝  
鈴木幾久子  
鈴木 秀一  
高橋 武久  
竹内 登

## ポレスター

(氏名)

石坂 康子  
岡田 政志  
小池 秀男  
小林小有里  
坂本 雅和  
鈴木 茂  
高野 正義  
刀根川ひろ江  
松尾 賢二  
松下 佳弘  
三石 淳一  
柳澤 仁志  
米持 喜宏  
渡邊 進

※以上の他に無記名での協力者  
6件ありました

# 南高田公民館建設事業協力者一覧

敬称略・五十音順

## 事業所

(株) 青木鐵工所  
 アキュテック(株)長野営業所  
 アオキオートデンソー  
 アトリエ花梨(梨木聡美)  
 蟻坂工業(有)  
 安全索道(株)信越支店  
 (株) 一真堂  
 (株) 五十鈴長野  
 (株) オサダ工業  
 大久保歯科医院  
 (株) おさだ  
 (株) 鎌倉材木店  
 (医) かわうら歯科医院  
 (有) カネキュウ  
 (株) グラ (NAVY)  
 (有) 小林紙器製作所  
 雀森山西光寺  
 白樺事務機(株)  
 (有) 篠原硝子店  
 (有) 助屋グループ  
 (株) 第一土建コンサルタント  
 (有) 高田総業  
 テクノフードシステム(株)  
 (株) 長野エンジニアリング  
 ながの農協古牧支所  
 (株) 長野クリエート  
 長野信用金庫長池支店  
 長野県信用組合高田支店  
 長野日石ガス(株)  
 長野シンライフ(株)  
 (株) 日幸電機

(有) フードクリニック  
 (株) 八十二銀行南長池支店  
 (株) 本久管財部長野支店  
 (有) 松下工業  
 (有) 丸正本店  
 (株) まつえ  
 マークレーベル(有)  
 宮尾鉄筋(株)  
 (有) 宮原ステンレス  
 宮尾商事(株)  
 三浦工業(株)  
 (医) みうらハートクリニック  
 山和製本(株)

以上 44 事業所

## 各種団体

育成会  
 神楽会  
 環境美化推進部  
 更生保護女性会  
 赤十字奉仕団  
 にとはちさま保存会  
 ボランティア南高田  
 防犯女性支部  
 農家組合  
 地区会議(南高田)  
 子育て支援部  
 民生児童委員  
 福祉推進委員  
 南高田シニアクラブ葉月会  
 公民館

以上 15 団体

クラウドファンディング(25件)

その他(貸家、不動産オーナー等)

金澤次男  
 倉石芳明  
 増田重明  
 宮島久美子

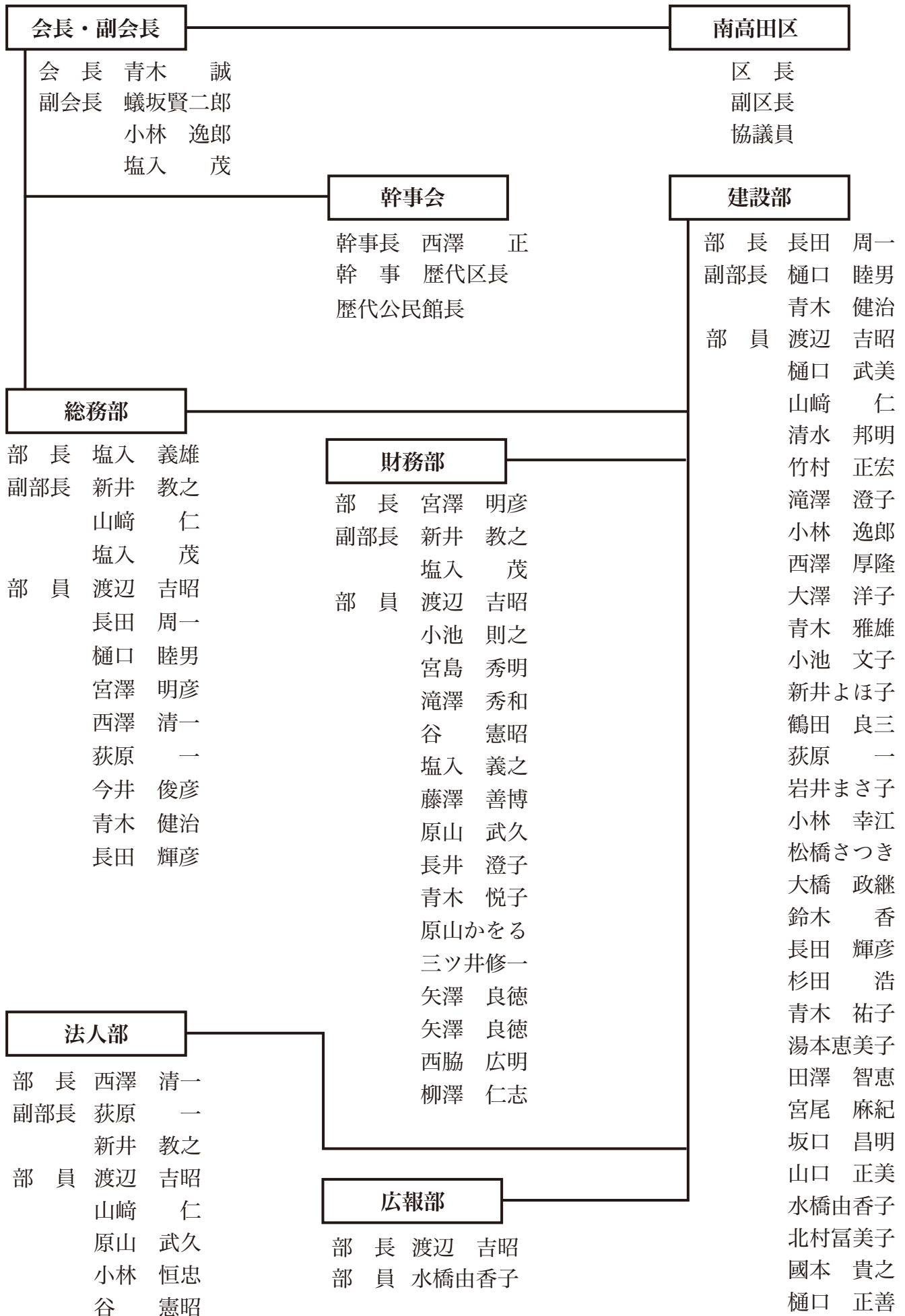
※区内の協力者は一般区民の中に  
 記載しております

※プライバシー保護のため取り扱いにはご注意ください

## 南高田 歴代区長・公民館長

年 度		区 長	公 民 館 長
昭和 61	(1986)	樋 口 秀 雄	滝 澤 盈
62	(1987)	西 澤 正	宮 尾 良 智
63	(1988)	鶴 田 正 義	青 木 益 雄
平成 1	(1989)	西 澤 保 久	九 貫 昭八郎
2	(1990)	小 池 博 夫	原 斐 雄
3	(1991)	樋 口 栄 蔵	塩 入 義 雄
4	(1992)	小 池 博 夫	矢 澤 隆 輝
5	(1993)	渡 辺 昭 造	長 田 務
6	(1994)	青 木 悦 次	横 田 博 男
7	(1995)	小 池 保 文	山 崎 勲
8	(1996)	樋 口 友 規	原 山 武 久
9	(1997)	滝 沢 盈	青 木 悦 次
10	(1998)	西 澤 悦 治	滝 澤 秀 和
11	(1999)	西 澤 忠 三	西 澤 武 男
12	(2000)	樋 口 尊 幸	生 玉 育 嗣
13	(2001)	原 山 武 久	赤 坂 勲
14	(2002)	西 澤 寿 夫	赤 坂 勲
15	(2003)	山 口 鉄 三	赤 坂 勲
16	(2004)	西 澤 一 雄	深 澤 貞 二
17	(2005)	西 澤 清 一	深 澤 貞 二
18	(2006)	西 澤 正 和	長 田 輝 彦
19	(2007)	小 林 逸 郎	長 田 輝 彦
20	(2008)	塩 入 義 雄	新 井 教 之
21	(2009)	宮 澤 明 彦	新 井 教 之
22	(2010)	青 木 益 雄	大 澤 宗 吉
23	(2011)	蟻 坂 賢二郎	大 澤 宗 吉
24	(2012)	新 井 教 之	樋 口 武 美
25	(2013)	長 田 務	樋 口 武 美
26	(2014)	堀 内 光 男	樋 口 武 美
27	(2015)	長 田 周 一	山 崎 仁
28	(2016)	樋 口 睦 男	山 崎 仁
29	(2017)	荻 原 一	清 水 邦 明
30	(2018)	渡 辺 吉 昭	清 水 邦 明
令和 1	(2019)	山 崎 仁	渡 辺 吉 昭
2	(2020)	塩 入 茂	渡 辺 吉 昭
3	(2021)	今 井 俊 彦	西 脇 広 明
4	(2022)	青 木 健 治	堀 内 利 彦
5	(2023)	長 田 輝 彦	近 藤 俊 也

# 南高田公民館建設委員会名簿（組織図）





## 編集後記

2020年11月に南高田公民館建設情報を発行し3年が過ぎました。「竣工式」までを思い返すと「アッと言う間に」と思う気持ちであり、「二度とない貴重な体験」をさせて頂きました。

この私達の「自前の公民館」が無事竣工できたのは区民の皆様の絶大なるご理解ご協力、そして豊富な知識と経験を持つ現場スタッフの皆様のおかげと、感謝の気持ちで一杯です。

この「古牧児童館跡地」に立つ新公民館建設の足取りと関係スタッフの思いを本書に記録として残しました。なお、諸般の事情により掲載できなかった「南高田公民館建設情報・公民館建設写真集」は別冊として大広間に区民の皆様が何時でも閲覧できるように設置しました。

本書ならびに「南高田公民館建設情報・公民館建設写真集」を通じて新公民館に「地域の皆様と共にあゆむ公民館」を感じていただけたら幸いです。

公民館建設委員会広報部





南高田公民館

Minamitakada Public hall

南高田公民館建設記念誌

---

発行日 令和6年3月31日

発行・編集 南高田公民館建設委員会

会長 青木 誠

印刷 山和製本株式会社